日本生物物理学会 50周年記念シンポジウム

日時：9月22日（水）9:00〜11:30
場所：川内城ホール
総合司会：大木和夫（東北大学・理学研究科）

9:00〜9:10 会長挨拶 片岡幹雄
（奈良先端科学技術大学院大学・物質創成科学研究科）

9:10〜9:40 特別講演1 大沢文夫
（大阪大学・名古屋大学名誉教授）
講演タイトル：「生物物理 昔話とこれから」

9:40〜10:10 特別講演2 和田昭允
（東京大学名誉教授、理化学研究所研究顧問）
講演タイトル：「新しい学問が興るとき—その熱気」

10:20〜11:30 パネルディスカッション「生物物理の未来を語る」
司会者：鈴木誠（東北大学・工学研究科）
パネリスト：秋山修志（名古屋大学・大学院理学研究科）
海野昌喜（茨城大学・フロンティア応用原子科学研究所センター）
柴田幹夫（金沢大学・大学院自然科学研究科）
西山雅祥（京都大学・大学院理学研究科）
政池知子（学習院大学・理学部物理学科）
淵邁朋信（大阪大学・大学院生命機能研究科）

本年、日本生物物理学会は発足50年になります。
それを記念し、学会の創設から今までの発展に尽力されてきた大沢文夫先生、和田昭允先生にご講演いただき、また若手研究者による学会や生物物理分野の夢や期待を語るパネルディスカッションを行います。大勢の来聴を期待します。